

令和6年度

事業報告書

公益財団法人 中海水鳥国際交流基金財団

I 法人の概況

1. 名 称 公益財団法人中海水鳥国際交流基金財団

2. 主たる事務所 鳥取県米子市彦名新田665番地

3. 設立年月日 平成7年3月20日

4. 目的及び事業 目的

この法人は、野生鳥類とそれを取りまく自然環境に対する理解を深める機会を提供するとともに、「鳥」をテーマとした環日本海国際交流を推進することにより、もって人と自然の共生する地域づくりに寄与することを目的とする。

この法人は、上記の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 野生鳥類とそれを取りまく調査研究に関すること。
- (2) 鳥を取りまく自然環境等についての知識の普及啓発及び情報発信に関すること。
- (3) 米子水鳥公園の管理運営業務の受託に関すること。
- (4) 「鳥」をテーマとした環日本海国際交流の推進に関すること。
- (5) その他前記の目的を達成するために必要な事業。

5. 役員等に関する事項

理事及び監事

役職名	氏 名	現 職
理事長	伊澤勇人	米子市副市長
理事	谷口正一	鳥取県生活環境部くらしの安心局水環境保全課長
理事	藤岡真美	米子市市民生活部長
理事	土居克夫	米子水鳥公園友の会 代表
常務理事	神谷 要	米子水鳥公園ネイチャーセンター 館長
監事	岸岡和男	社会福祉法人米子福社会 理事長
監事	勝部芳子	(有)勝部朝日会計 代表取締役

評議員

役職名	氏 名	現 職
評議員	浦林 実	米子市教育委員会教育長
評議員	遠藤 淳	鳥取県生活環境部くらしの安心局長
評議員	井上恵美	(一財)米子市勤労者福祉サービスセンター常務理事 兼事務局長
評議員	向井哲朗	環境省環境カウンセラー
評議員	宇田 剛	前彦名2区自治会長

6. 職員に関する事項

組織体制

区分	常務理事 兼館長 (正職員)	事務局長 (正職員)	統括 指導員 (正職員)	指導員 (正職員)	企画指導員 (非常勤職員)	施設管理員 (非常勤職員)	事務員 (非常勤職員)	合計
人数	1	1	1	1	1	1	1	7

II 事業の状況

1. 統括事項

(1) 理事会・評議員会等の開催

○令和6年4月18日 第1回評議員選定委員会（水鳥公園）

評議員1名の辞任に伴う補欠選任について

○令和6年5月10日 令和5年度監査（水鳥公園）

令和5年度事業報告及び決算報告について

○令和6年5月20日 第1回理事会（米子市役所）

令和5年度事業報告及び決算報告について

定時評議員会の招集、理事の辞任に伴う補欠選任及び理事の補充選任のため理事候補者名簿の提出について

○令和6年6月6日 定時評議員会（水鳥公園）

令和5年度事業報告及び決算報告について

理事の辞任に伴う補欠選任及び理事の補充選任について

○令和7年1月23日 第2回理事会（決議の省略による）

職員給与規則の一部改正について

○令和7年3月25日 第3回理事会（米子市役所）

令和7年度事業計画（案）、収支予算（案）、資金調達及び設備投資の見込み（案）について

2. 水鳥環境保全事業

1, 国際交流事業

- (1) 子どもラムサール交流事業(島根県出雲市にて開催、鳥取県、島根県、滋賀県の3者で実施)
- (2) ネットワーク構築と交流を促進する業務(東アジア・オーストラリア地域フライウェイパートナーシップ事業、とっとりミュージアムネットワーク)

2, 調査研究事業

- (1) 学会等の参加・発表(日本鳥学会参加、日本鳥学会誌に共著で総説を発表)
- (2) 米子水鳥公園に飛来する鳥類の全種全量調査(週に一度)
- (3) 米子水鳥公園の生物相調査(植生調査・標本作製)
- (4) 鳥類標識調査による渡り鳥の調査

3, 普及啓発事業

(1) 企画業務

- ① 自然観察会(18回)
- ② 手作り自然教室(17回)
- ③ 子どもラムサールクラブ(12回・2回中止)
- ④ 米子市こどもエコクラブ(8回・1回中止)
- ⑤ コハクチョウ初飛来日クイズ・シギ・チドリ総選挙
- ⑥ 米子水鳥公園絵画コンクール及び作品展・園児が描いた鳥の絵展
- ⑦ 彦名水鳥ウォーク
- ⑧ 外部団体からの研修受入れ、プログラム対応など各種要請への対応(なかうみ環境学習事業来園校対応、小学校の総合学習)、講師派遣(米子高校、尚徳公民館)
- ⑨ 自由研究支援事業(夏休み生き物採集、標本づくり講座、発表会実施)
- ⑩ 標本収蔵データベースの公開(ホームページ)
- ⑪ 30周年に向けて記念誌の準備作業

(2) 展示業務

- ① バードカービング展
- ② スロープ展示(常設展ほか年3回:園児が描いた鳥の絵展、フェザーカービング展、米子水鳥公園絵画コンクール展)
- ③ 共催協力事業(宍道湖グリーンパーク、バードカービング米子)
- ④ クイズラリーの更新(年4回:3か月毎に更新)
- ⑤ 図書の新規購入(学術雑誌の定期購読・図鑑など専門書、子ども向け図書)
- ⑥ ネイチャーセンター内の展示及び、生物の飼育展示

(3) ボランティア支援事業

- ① ボランティア団体等との協議連携(日本郵政グループ労働組合、米子水鳥公園友の会、地域貢献団体スワン米子、環境問題を考える企業懇話会ほか)
- ② Jr.レンジャークラブ(12回)

③ 中学校のボランティア体験学習の受入れ(弓ヶ浜中学校職場体験学習)

(4) 広報活動

① 水鳥公園だよりの発行 (10回: 7月・12月は合併号)

② 広報よなご「米子水鳥公園レンジャー通信」連載 (6回:隔月)

③ 米子水鳥公園ホームページ・ブログ・Facebookの更新

④ 季節の話題、珍鳥飛来、イベント宣伝の報道発表

⑤ 各種啓発事業の記録撮影及び写真管理

⑥ 米子水鳥公園のゆかいな仲間たちカレンダー製作 (300部発行)

⑦ 水鳥公園だよりを周辺地域の全児童に配布 (3回: ゴールデンウィーク、夏休み、冬休み)

⑧ 日本海新聞・朝日新聞連載 (月1度程度)

⑨ ダラズFM「水鳥公園ネイチャートーク」スタジオ生出演 (毎月)

⑩ その他、原稿執筆、マスコミ取材、TV・ラジオ出演等への対応

(5) 令和5年度米子水鳥公園事業報告書の作成 (300部発行)

(6) 年始の特別開館

令和7年1月1日(水)から1月3日(金)まで

4. 受託業務

(1) 米子水鳥公園管理業務 (米子市)

(2) 子どもラムサール交流事業 (鳥取県・島根県)

(3) 国指定中海鳥獣保護区カワウ生息状況調査 (6回:環境省グリーンワーカー業務)

(4) 国際的な水鳥飛来地ネットワークに関わる業務 (東アジア・オーストラリア地域フライウェイパートナーシップ・ガンカモ類国内コーディネーター・ラムサール・ネットワーク日本)

(5) 中海周辺のハクチョウ・ガン類の生息調査 (6回:ホシザキグリーン財団)

(6) 鳥インフルエンザ糞便検体の採集業務 (4回:鳥取県)

(7) 中海の水環境保全に資する環境教育及び普及啓発事業 (鳥取県・米子市)

5. 補助金事業

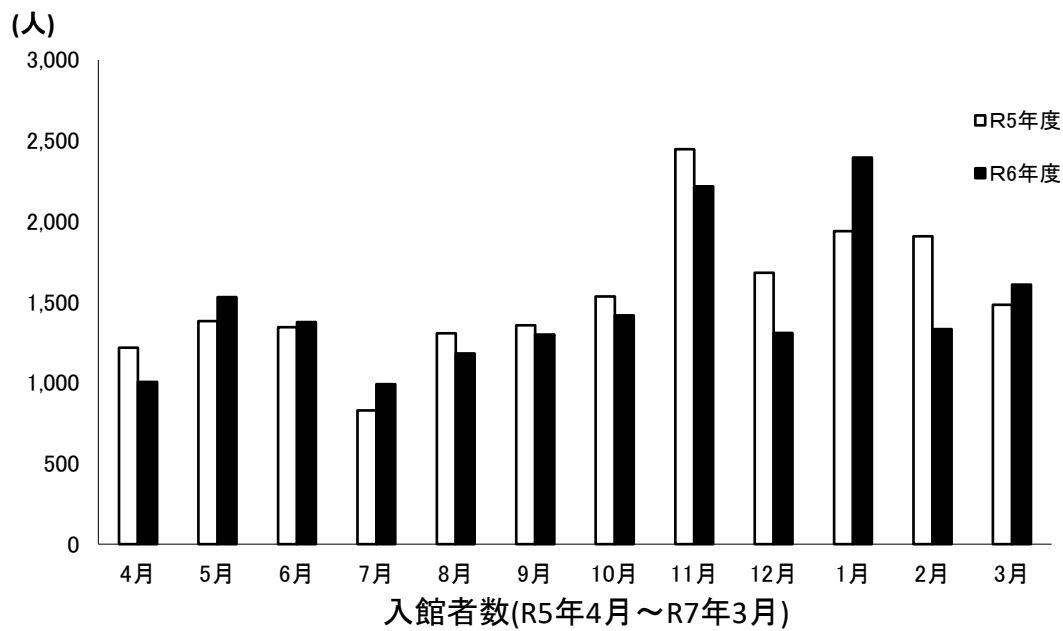
なかうみ環境学習事業 (米子市内21校, 児童1043名, 引率78名利用, 米子市)

Ⅲ 事業報告の付属明細書

令和6年度入館者実績

(1) 入館者前年度比

年/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(人)
R5年	1,217	1,381	1,344	828	1,306	1,355	1,534	2,447	1,681	1,938	1,908	1,483	18,422
R6年	1,004	1,530	1,375	990	1,182	1,298	1,417	2,216	1,308	2,395	1,333	1,608	17,656
年比(%)	82.5%	110.8%	102.3%	119.6%	90.5%	95.8%	92.4%	90.6%	77.8%	123.6%	69.9%	108.4%	95.8%



(2) 学校等団体数（4月～3月）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
幼稚園	1	6	3	1	0	3	1	3	0	1	3	4	22
小学校	0	3	9	2	0	2	4	3	1	1	1	4	30
中学校	0	0	0	1	0	3	1	0	0	0	0	0	5
高校	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	3
大学	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	4
その他	7	2	10	8	14	5	3	14	17	11	4	7	102

(3) 入館料収入比（4月～3月）

年/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(円)
R5年	112,260	110,410	64,370	53,370	92,810	74,960	157,200	216,130	214,550	247,220	211,640	176,750	1,731,670
R6年	91,150	111,940	65,240	58,940	96,180	86,810	125,930	203,300	154,600	300,890	142,230	152,920	1,590,130
年比(%)	81.2%	101.4%	101.4%	110.4%	103.6%	115.8%	80.1%	94.1%	72.1%	121.7%	67.2%	86.5%	91.8%

